

## 病院データ



住所	〒078-8510 旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号
URL	<a href="https://www.asahikawa-med.ac.jp/">https://www.asahikawa-med.ac.jp/</a>
連絡先(窓口)	総合診療部または総務課臨床研修係 0166-65-2111 (代表) sotsugo@jimmu.asahikawa-med.ac.jp
病床数	602床
専門研修指導医数	3人
臨床研修指導医数	90人
外来患者数	1,469.7人/日※令和4年度(2022年度)実績
入院患者数	452.5人/日※令和4年度(2022年度)実績
標榜科	循環器内科 腎臓内科 呼吸器内科 脳神経内科 糖尿病・内分泌内科 リウマチ科 消化器内科 血液・腫瘍内科 精神科 小児科 心臓外科 血管外科 呼吸器外科 乳腺外科 小児外科 消化器外科 整形外科 皮膚科 泌尿器科 眼科 耳鼻いんこう科 頭頸部外科 産科 婦人科 放射線科 脳神経外科 救急科 リハビリテーション科 歯科口腔外科 病理診断科 麻酔科 形成外科
給与(月額)	18万円
処遇	・諸手当 あり(通勤手当 ほか)・兼業 可 ・常勤、非常勤の別 非常勤 ・基本的な勤務時間・形態 8:30~17:15 (時間外勤務あり)週4日制 ・休暇 4月から採用の場合 13日間 ・宿日直 あり・宿舎 あり ・保険・年金 政府管掌健康保険、厚生年金保険、労働災害補償保険法の適用あり ・健康管理 定期健康診断年1回、その他各種健康診断 ・医師賠償責任保険 要個人加入
サブスペシャリティ	無

## 旭川医科大学病院総合診療専門研修プログラム

本研修プログラムは、院内各専門科の医師やコメディカルスタッフ、周辺の各地域医療機関の協力のもと、様々な医療現場で、細やかなフィードバックを受けながら研修できる環境を整えていることが特徴です。

(連携施設)

【病院】 深川市立病院/砂川市立病院/市立旭川病院/名寄市立総合病院/帯広協会病院/遠軽厚生病院/清水赤十字病院/足寄町国民健康保険病院/本別町国民健康保険病院/町立中標津病院/道立羽幌病院

【診療所】 名寄市風連国民健康保険診療所/更別村国民健康保険診療所/町立寿都診療所/中札内村立診療所  
栄町・本輪西・向陽台・北星・若草ファミリークリニック/国民健康保険上川医療センター



教育センター・地域  
医療教育センター  
教授  
野津 司

## プログラム統括責任者から

北海道には多くの医療過疎地域が存在し、その面積の広さから、搬送にも数時間、天候によっては搬送もままならない場合もあります。本プログラムの理念は、医師数名で構成される医療過疎地域でも、活躍し地域に貢献できる医師の基礎作りにあります。

日本で一番総合診療専門医が必要とされる地域では是非、専門医取得を目指してください。



## ローテーション例

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 年 目	施設名	旭川医科大学病院						町立中標津病院					
	領域	総合診療部		救急救命センター				総診Ⅱ					
2 年 目	施設名	町立中標津病院						名寄市立総合病院					
	領域	総診Ⅱ						内科					
3 年 目	施設名	名寄市立総合病院						清水赤十字病院					
	領域	小児科			救命センター			総診Ⅰ					

※ ローテーションは、町立中標津病院が遠軽厚生病院・市立旭川病院・深川市立病院・名寄市立総合病院・帯広協会病院に、名寄市立総合病院が砂川市立病院・深川市立病院に、清水赤十字病院が足寄町立国民健康保険病院・名寄市風連国民健康保険診療所・本別町国民健康保険病院等になることがあります。  
3年目の救命センター研修は必修ではなく、この期間に大学病院の精神科などで研修することが可能です。

本研修プログラムでは旭川医科大学病院総合診療部を基幹施設とし、地域の連携施設とともに施設群を構成しています。専攻医はこれらの施設群をローテートすることにより、多彩で偏りのない充実した研修を行うことが可能となります。当プログラムでは、旭川医科大学病院総合診療部において臨床推論、医療面接、総合診療の概念を学習するための基礎研修を2ヵ月行った後、下記のような構成でローテート研修を行います。

- (1) 総合診療専門研修は診療所・中小病院における総合診療専門研修Ⅰと、病院総合診療部門における総合診療専門研修Ⅱで構成されます。当プログラムでは、総合診療研修Ⅱを旭川医科大学病院、市立旭川病院、中標津町立病院、遠軽厚生病院、深川市立病院、名寄市立総合病院、帯広協会病院の内科において12ヵ月、総合診療専門研修Ⅰを足寄町国民健康保険病院、名寄市風連国民健康保険診療所、清水赤十字病院、本別町国民健康保険病院、道立羽幌病院、更別村国民健康保険診療所、町立寿都診療所、国民健康保険上川医療センター、中札内村立診療所、栄町・本輪西・向陽台・北星・若草ファミリークリニックにて6ヵ月、合計で18ヵ月の研修を行います。
- (2) 必須領域別研修として、旭川医科大学病院、名寄市立病院、砂川市立病院、深川市立病院にて内科12ヵ月、小児科3ヵ月、救急科3ヵ月の研修を行います。
- (3) その他の領域別研修として、旭川医科大学病院にて消化器一般外科・心血管外科・整形外科・脳外科・精神科・産婦人科・皮膚科・泌尿器科・眼科・耳鼻咽喉科・放射線科・リハビリテーション科の研修を行うことが可能です。合計3ヵ月の範囲で専攻医の意向を踏まえて決定します。

施設群における研修の順序、期間等については、専攻医を中心に考え、個々の総合診療科専攻医の希望と研修進捗状況、各病院の状況、地域の医療体制を勘案して、本研修プログラム管理委員会が決定します。



北の総合診療医 その先の、道へ。北海道